

月刊

ひでかひ



3

今月のしでかし

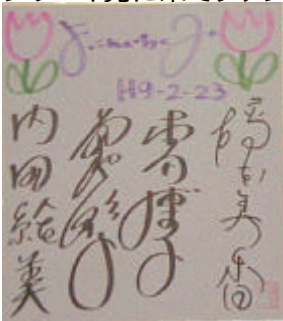


2月23日に東京厚生年金会館宴の間にて、4人1組1stアルバム「自由に生きよう」の発売を記念してLIVEが行われました。題して「41223 LIVE—4人1組 おすましこんさ~とー」。タイトル通り、メンバーもお客さんも(笑)おすましして始まったこんさ~とであった。4人はそれぞれ私服で登場。底の厚いブーツを履いて登場のひろぼんは、「今日は彩ちゃんに近い」というくらい背が高い。踊るのが大変そう。彩ちゃん曰く「飛ぶと天井に届きます」と言うように天井が低い。ただの式場だから仕方がない。でも、飛ばなかったから問題はないだろう。逆に飛びそうな、お客さんの方もおすまししていたので声援もほとんど飛ばず、

美香ちゃんが『くれくれ』聞きたかったと残念そう。でも夜の部ではやったし、3月22日のステージで本人もやったので満足だろう。コーナーは、まずはプレゼントコーナー。メンバーからのクイズに答えて商品をゲッチュ。美香ちゃんは相変わらず3択を出題するのが苦手ようだ。何番に何を言ったか覚えてられないらしい。でもマラソンは得意で、校内のマラソン大会では2位だったそう。おかげで体育の成績は「5」が取れそうな感じがする。続いて質問コーナー。ところが相談を持ちかけるお客さんが登場。相談も可ということで、これからもちょうくちよく相談事が現れることになる。そういえば、メンバーは地震予知ができるそう。絵美にゃんは直前に耳が痛くなるらしく、美香ちゃんは夢を見るそう。そのときは教えてね。みんなでハワイに逃げよう。また、ひろぼんのお家は畑が抽選で当たったそうで、「茄子とか植えて、自然に触れて心を洗う」と喜んでいました。でも「家、抽選なしに畑ありますよ」と美香ちゃん。育てる人がいなくて荒れ地になっているらしい。



夜の部は、白で統一した衣装で登場。「白い人だ~」と彩ちゃん(笑)。絵美にゃんのお友達は、CDをちゃんと買ってくれたそう。彩ちゃんの友達は「聴かせて?」と言って泊まりに来たくせに、「他の無いの?」とか言って聴かないらしい。美香ちゃんの場合は、2曲目からボリュームを絞ってB.G.Mになるらしい。絵美にゃんの友達は素晴らしいですね。その上、コンサート見に来てファンの人とも仲良くなれたと言っていたらしい(笑)。誰だ~。質問&相談



コーナーでは、今度はお客さんからのクイズが出題。見事に正解したひろぼんにプリンの商品が手渡されました。が、渡した人がまずかったのか、彩ちゃんの元へ。ひろぼん、結構ファンさんの1押しを認識してるぞ。でもクイズの商品と知って、うきうきのひろぼん。「なんかいいね、これ」と喜んでいました。逆に彩ちゃんに、「もし指名されなかったら、どうしたんだろう」との疑問を残したようで、この質問が最後になりました。最後に10曲続けて歌ってお別れでした。新曲の『去りゆく時へ』(表記不明)は美香ちゃんが作詞したそう。

今月のやってもうた

3月2日はひろぼんのBirthday。そのパーティが渋谷FORUM8 7Fで行われました。今日からひろぼんも17歳。一歩前進して新たなスタートだと思いますが、いきなりそのパーティの一部のチケットが綴りミス。受付で交換をしていたが、あえて交換しない人多数いたようだ。オープニングはMocchi伴奏で、『ハッピー バースディ ヒロコちゃん』の合唱。ハーモニーを付けて練習して、いよいよ本番。合唱の中でひろぼん登場。おめでとう。クラッカーを鳴らして祝福しました。まずはお客さん紹介コーナー。ひろぼんから「お名前は?」とか「好きな曲は?」とか質問をうけて答える展開。主賓の今日も仕切役。さすがリーダー。しかし60人以上×4回やると、さすがに質問もずれてくる。「好きな...お名前は?」とか(笑)。お客さんもさすがに慣れている。「好きな曲は?」



にさっき歌ったばかりの「ハッピー バースディ ヒロコちゃん」と答えて爆笑される方、さわやかに登場してつっこまれる方等いろいろいましたね。その時にプレゼントを手渡しする方も現れ、椅子の上に積まれていきました。2次会では、イミダス・ことわざ辞典・現代用語の基礎知識・知恵蔵などの辞典類や鉄道関係の雑誌などで、椅子の上は本の山。相当重いぞ。勉強疲れに絵本もあったが、幼稚園児用(笑)ということで、ひろぼん少し御立腹。差し入れした当人も勇気がいったが、やっぱりオチは最後でしょ。続いて質問コーナー。ここでも相談あり、クイズあり。クイズはことわざ? 『遠くの松本より近くの松本』の意味。「遠くにある松本城より、近くにあるマツモトキヨシ」と答えたひろぼん。意味は合っているので正解。商品をゲッチュしていました。模範解答は「松本で行われるイベント(松本PARCO)より、近くでやっている松本美雪のいるイベント(宇都宮WAVE)」ということでした。同時開催のイベントは大変らしい。でも、ことわざ辞典には載っていないぞ(笑)。続いてジャンケンに勝ってデュエットをしようコーナー(コーナーのタイトルは発表と違うおそれがあります)。3人×4回で計12回。ファンさんのリクエストに応えるものだが、歌詞カードなし。ひろぼん、よく歌詞を覚えているものだ。感心。400曲全部覚えていたり...ということはさすがに無いかな? でもかなり覚えていないとできない企画だ。さすがリーダー。お次はビンゴでツウショットポラのコーナー(コーナーのタイトルは発表と違うおそれがあります)。相変わらず番号はメンバーの言う数字。各回のゲストの2人が数字を読み上げていました。ゲストの曲を挟んで、ひろぼんが17歳の抱負を発表。最初は普通に発表していましたが、2次会はハーフで抱負。金髪のカツラをかぶって片言の英語とカタカナ語で発表。3次会では夫婦で抱負。かっぱう着が似合いすぎ。4次会では豆腐で抱負。豆腐を食べながら発表。誰の企画だ。その内容は、「残り少ない学校生活を充実させる。人のできないようなことを、何か出来るようにする。女優さん目指して頑張る」とのこと。頑張ってるね。この後新曲の『17歳』を披露。最後に3曲歌ってパーティは終演。握手をしてお別れとなりました。



今月のしでかし



3月9日に新宿朝日生命ホールにて、篠原智子バースディコンサートがありました。しの一人で行うコンサート。全くゲストなしで行われました。スケッターのいないコンサートは吉成さんでも経験していないのではないだろうか。着替え数回、曲も34曲披露とすごい活躍で、「いつものしとは違う」との意気込み。アンプの裏の歌詞カード(笑)も見えていなかったようだ。進行はmcを挟んでユニット別に並べる展開。ミッシェルの曲では黒い衣装。大人っぽく見えますね。静寂では、リーダーを引き継ぐに当たって、前のイメージと比べてしまっただけ自分の色を出すのに悩んだそう。自分のままが一番という結論に達して、静寂らしくない静寂だったかもと回想。でも楽しんでもらえて良かったと語っていました。mcでは、いままでを振り返って語られていました。子供の頃はいたずら好きで、

しでかしてばかりいたそう。お稽古ごとくもサボることもあったそう。洋裁が趣味で特技で、今回のステージでも自作のドレスが披露された。オーディションは、高校のクラスで受けるのが流行っていたらしい。こみちもふざけ半分出したそう。Winkの曲を歌ったそうだが、オケがあると思っていたのに無くてアカペラで歌い、いつもより緊張してとてつもなく音痴だったそう。なぜ受かったか不思議と語っていました。初めて事務所に来たときは何もかも新鮮で、あの時は頑張ろうという気持ちで一杯だったそう。短大を受けた理由はSkiに残りたかったからだそう。母から学生の内は続けていいと言われていたらしい。だから母にはもっと勉強したいからという理由になっているらしい(笑)。大変だけど、頑張っただけで両立することに今決めました。と語っていました。ファンクラブもできて、SK IIに負けられないようにいろいろ考えて、楽しい会にしたいとのこと。ぜひぜひ入会してね。と語っていました。夜の部はそのファンクラブ「智・しのアイス」の結成式。まずはお客さん全員によるヘッズ会議。

最初に書記の選出、お客さん多数推薦でメモの偉い人が選ばれました。しかし、書記の他にも、紅茶を入れるなどの秘書の仕事も兼ねてほしい。FCに入会したお客さん2人ずつを選んで意見を出してもらおう。「私のファンですか？」と聞くしのに、間が空くお客さん。「どうして黙るんですかあ〜」に場内(爆)。意見としてはバスツアー(特に西那須野)・動物園・アイスみんなで食べる・河原でバーベキューなどがあがっていました。どんなイベントになるかまだ未定ですが、みなさんに逢えるように、フレンドリーに友達感覚で行きたいと思うと語っていました。ちなみに書記長、メモは回収できなかったと涙で語っていました。

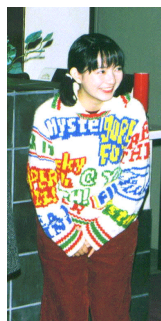
智・しのアイス結成宣言！

- 一、私たちは智・しのアイスを中心に愛します。
- 一、私たちは智・しのアイスに誇りをもちます。
- 一、私たちは智・しのアイスが溶けてなくなっても怒りません。
- 一、私たちは智・しのアイスで生活を壊してもしけません。勿論イベントには積極的に参加します。
- 一、私たちは智・しのアイスの冷たい所も愛します。
- 一、私たちは智・しのアイスが歌の途中でいなくなっても、駅までついていきます。
- 一、これが噂の若い人から、そうじゃない人まで、それぞれ忙しい私たちが大好きな「智・しのアイス」結成宣言でした。

よろひくピッ！

今月のしでかし

3月15・16日に潮来にて、けいことイタコの温泉ツアーがありました。天候は雨、『しめしめ』でした。初日は宴会。潮来富士やホテルの蓬莱の間にて、18時過ぎより圭子ちゃんの乾杯の音頭とともに始まりました。このツアーは松田ゆかりさんというバイトの子が参加。追加オーダーの配達など活躍したようだ。圭子ちゃんも「使ってやって下さい」とのこと。人気は高かったようだ。最初はお客さんの自己紹介。FCイベント恒例となりつつありますね。今回はなにかお勧めの物を紹介する形で行われました。続いてチーム対抗ゲーム大会。この内容は『けいことイタコの春の宴新聞』に書かれているのでそちらをご覧ください。お次は「C会報の曲を一緒に歌おうコーナー」。『けいことイタコ』『ON THE ROCK』『春になれば』を熱唱。みなさんも歌いましたか？最後に『恋は春夏秋冬』『君だけの道』を熱唱し、3本締めをして終了。翌日に向けて鋭気を蓄えるのであった。二日目もやっぱり雨。中庭でやる予定だった撮影会も、室内のカラオケバー?に変更。残念でしたね。3つの班に分かれて撮影開始、でもなぜか椅子に座ってる人がだんだん少なくなってるぞ。困ったもんだ。バイトで参加のゆかりちゃんもカメラを持って撮影の輪の中に。どうやら特訓中らしい。専属カメラマンの道はまだ遠い様だ(笑)。



休憩してる間にこれまた恒例となった新聞が配られる。今回はスタッフ不足で苦労したらしい。前日ポラ撮影が無かったのも影響した様だ。一回りして、圭子ちゃんはお色直し。着替えてきたら、あら、あまり変わってないぞ。今度は場所をちょっと移してカウンターに座る。『酔いつぶれた圭子ちゃん』という設定もリクエストされていた(笑)。昼食timeは屋形船。お客さんが乗り込んだ後、圭子ちゃん・ゆかりちゃんが乗り込む。一番奥に行くのだが、もう道がない(苦笑)。お客さんをかき分けて進むのであった。挨拶が終わってしまおうと、いきなり「ご飯食べますか?」と聞く圭子ちゃん。まだ早いと言うことで、この後やるというゲームを決める。ダルマさんが転んだ・百人一首・6人7脚等いろいろ出たが、「決めました。ハンカチ落としにします。」と圭子ちゃん。でもやらなかったぞ。どこへ行ったんだ。ゲームが決まったところで「ご飯食べますか?」とまた聞いてきた。もしかして圭子ちゃんが1番食べたかったのでは? まだ粘って質問コーナー。今回は相談は無かった(笑)。「全

国ツアーには行かないの?」に「麻雀なら行けそう」って・・・。「歌の仕事はどうしたら入って来るんでしょ」頑張ってね。この間ゆかりちゃんとナムコワンダーエッグ2に行ったそうで、そのスターオーディションを受けたが2人共不合格だったそう。圭子ちゃんからの質問、ファンさんの年齢が気になったようだ。「この中で十代の方いますか?」の問いに、ただ一人手を挙げる中野さん(笑)。でも気付いた方は少なかったようだ。屋形船ということで、俳句もしくは川柳を読もうのコーナー。圭子ちゃんから例題。「人生て 何をするにも けいこかな」圭子と稽古をかけていますね。「菖蒲湯だ 外から丸見え 入れない」脱衣室が全面ガラス張りで困ったそう。良い作品にはポラロイドということで、なかなか盛り上がったようだ。中にはゆかりちゃんや中野さんの代筆?する方もいたようだ。ホテルに戻ってカラオケ大会。圭子ちゃんとデュエットも盛り上がったようだ。最後に握手とポラ写で幕を下ろしました。



月刊

おでかい



3